

特別企画

晴空大南講

16日(土) 10:30~12:00 3階レクホール
ビデオ「おこりじそう」志「とびうおのぼうやはびょうきです」
手作り絵本「みねおくんの夏」むすめのまち晴空大南講
紙芝居「ほいくえんじのそかい」など

16日(土) 13:30~15:30 3階レクホール

コカリナ演奏<品川コカリナアンサンブル>
（業「アメイジング・グレイス」、「ビリーヴ」、「赤い花・白い花」）
証言：「昭和を語る—戦争と私—」酒井 広さん

元NHKアナウンサー。現在、「語り」などの文化活動や朗読の指導のほか、毎年カンボジアを訪問、支援活動を進めています。

朗読：朗読集団「風」

「これがほんとうの戦争だよ」—9条をもつ日本の子どもたちに知ってほしいこと—

アレン・ネルソン（ベトナムを体験したアメリカ軍の元兵士）

報告：原水爆禁止世界大会に参加して

品川から青年・高校生が大会に参加しました。そこで学んだことを報告します。

沖縄の唄と三線：「安里屋ユンタ」「艦砲の喰い残さ」「豊年音頭」

照屋三線俱楽部 北村純一他

平和を願う文化展

3階中会議室

15日(金) 12時~19時30分・16日(土) 10時~16時

年金者組合品川支部

年金者組合品川支部は今まで、毎年新春の会で組合員の趣味の展示を行っています。今回は、戦争展と連携して、写真、絵画、油絵、水彩画、折り紙、書道、俳句短冊、絵手紙などを展示します。

一本の筆に平和の願いを込めて

宿利秀溪・岩田秀水書道サークル

みんなで「日本国憲法前文を書こう」と86歳から中学生を含めた42名の書友が、一行ずつ受け持って力いっぱい書きました。自分の書いた一行の重みを感じながら・・・。リハビリ中の人も特別参加で力強く書きました。



しながわ 2008年 第25回 開催記念音楽

平和のための戦争展

育林の会



とき 8月14日(木)~16日(土)

晴空大京東

10時~19時30分(16日は17時まで)

ところ 品川区中小企業センター3階大会議室

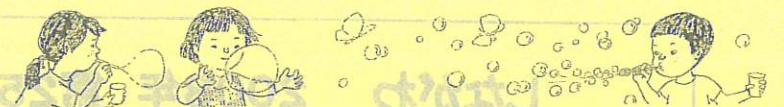
大井町線 下神明駅 徒歩3分

主催 しながわ平和のための戦争展実行委員会

連絡先 03-5742-7563(西條明子) 03-3727-8382(扇谷道子)



保育園児も疎開



学童疎開の話は知っている人が多いと思いますが、さらに幼い子どもたちの集団疎開があったのです。戦争末期には空襲が激しく被災者が激増し、東京の保育施設は休園しました。そして東京では長野、埼玉、群馬に疎開託児所を開設しました。

戦争と教育

国民学校初等科（今の小学校）で子どもたちはどんな歌を習っていたのでしょうか。教科書の歌は批判力の少ない子どもたちに何を与えたのでしょうか。今回は、当時の教科書に出てくる歌から探ってみました。

戦時下の子ども（学童疎開）

戦局の悪化に伴って「防空の足手まといを無くし次期戦力の温存」を目的に政府は学童疎開を閣議決定し、国策で施行された学童疎開は教育史上まれに見る受難の歴史でした。『二度と繰り返してはならない学童疎開』を語り継いでいきましょう。

ごぞんじですか～重慶大爆撃

日本は1937年7月、盧溝橋事件で中国への全面戦争を開始、中国政府は首都を南京から重慶に移して抗戦。日本軍はこの重慶に対し1938年～1943年までの5年間にわたり残虐な無差別爆撃を行いました。一般住民の死傷者は6万余にのぼるといわれています。2006年3月、これらの被害者40名が続いて今年7月26名が「賠償と謝罪」を求めて日本政府を相手取って提訴しました。

東京大空襲と訴訟

1945年の東京大空襲では原爆被害に相当するような被害を出しているながら、公的な慰靈施設も資料館もありません。空襲で孤児となり、苦難の人生を歩む運命を強いられた民間人は、国から何の援助も受けられずに放置されました。人生の晩年を迎えた戦争犠牲者が国に謝罪と補償を求めて提訴しました。原告の一人で、当時伊藤国民学校の3年生だった山本さんを通して考えます。



城南大空襲

品川は、1945年5月24日から25日にかけて大きな空襲を受けました。戦争中は、品川区と荏原区に分かれしていましたが、特に旧荏原区は焼け野原になりました。これを城南空襲と呼びます。品川でもたくさんの子どもたちが炎の中を逃げまどいました。体験者（小島義一さん）による絵から考えます。

小林多喜二と品川

今話題の『蟹工船』の作者小林多喜二が、自身の体験を基に書いた『党生活者』に出てくる「倉田工業」は、五反田の藤倉ゴム工業（当時藤倉工業）をモデルにしています。当時の工場内外の写真や地図などはもちろん、『党生活者』の初版本や当時の新聞広告など当時の小林多喜二に関する貴重な資料を多数展示します。

日本国憲法・九条を世界に！

選び始めてい名古屋高裁「イラク派兵は違憲」判決が確定しました。「九条の会」は7千を超しひろがっています。「九条世界会議」は予想を超える海外・国内からの参加。「平和でなければ人権は守れない」の認識は国境を超え、世界は九条を選びはじめています。

品川平和マップ

品川に残る戦争遺跡と、平和を願って建てられた記念碑を品川区の地図とともに展示しました。知らないで通り過ぎていたところにこんなものが…。平和を願って歩いてみてください。他にもあったら教えて下さい。

しながわ平和のために戦争展25年のあゆみ

品川で始まった「平和のために戦争展」も25回を迎えました。地域に根ざし戦争と平和を考えてきた私たちのあゆみをご覧ください。

15日（金）13：30～3階大会議室 戦争体験を語る

（展示会場内でお話します。）
鈴木もと子さん（北品川在住）
村上隆さん（東品川在住） 鈴木勇二郎さん（西品川在住）
田中一夫さん（西品川在住） 野口雄助さん（西品川在住）

